



市長になると、たくさんの役職があるなど、たいへん忙しくなります。そのため市政の各分野に携われる時間が限られます。そこで「分身」として「副市長」を置くことにしました。「助役」という名は市民にわかりづらいですよね。委員長がいたら副委員長がいるように、市長の補佐・代理となる職として「副市長」としました。実はこの呼び名、1年後には法律が改正されて全国で取り入れられます。国の流れを待たずに、良いことはどんどん進めていく、これが私の仕事の仕方です。

2人とも行政の大ベテラン。明朗闊達で使命感もあり、最適任の人に就いてもらいました。今まで培われた経験や能力を発揮してほしいですね。2人の就任後、やっと良く眠れるようになりましたよ(笑)。

副市長として声がかかったときは？
複雑な心境でした。今回いただいた大きな仕事、特にアルネ・津山に関しては、長年勤めた市役所で財政の立場で深く関わり、激しく議論した経緯があっただけに、即答できずしてました。しかし、桑山市長の「新しい津山をつくらう」というまちづくりへの強い思いやアイデアを一生懸命語る姿に心を打たれました。再び市役所に戻った今、私は「忘れ物を取りに帰ってきた」感覚です。

副市長という職については。
これまでの助役制度とは違い、副市長の2人制により責任分担が明確になり、重点的に仕事ができます。

再び行政に就かれましたが
公職を離れ、私は3年間

副市長として声がかかったときは？
まだ県の職員でしたし、まさか市の特別職に就くなんて夢にも思っていませんでした。でも、これまでの経験をいかながら市民のみなさんにより身近な自治体で仕事ができる良い機会と思い、お受けしました。同じ行政機関ですし、仕事の内容や仕組みも共通する部分があるので、これまでの職場の延長のような感じもありますね。

それに福井副市長さんとは面識があったことも助けになりました。グリーンヒルズ津山の整備のときにお会いして「堂々とされた方」という印象が残っています。

就任して間もないですが、
県北地域で仕事をするのは初めてのため、津山市について



津山市長 桑山 博之
くわ やま ひろ ゆき
津山市出身。岡山県議会議員として23年勤め、今年3月津山市長に。司法書士・行政書士。
●好きな食べ物 そば、純米酒
●好きな言葉 着眼大局 着手小局、一心不乱、愚直一徹
●津山の好きな場所 北の街(東一宮)、グリーンヒルズ津山

金生活を送っていました。それまでとは一変した日々の暮らしの中、ふと周りを見渡すと、一市民になって初めて見えてくる問題がたくさんあることに気づきました。かつて市職員時代にはなかった感覚。このことを大切に新たな視点で仕事を進め、津山市を変えていきたいと考えています。

アルネ・津山もそうですが、行財政改革、なかでも財政改革は待ったなしの課題。この解決は職員の意識改革なしに進められません。もちろん私自身も変わる覚悟です。

副市長
ハード面を中心にしたまちづくりの分野を担当

福井 啓人
ふくい ひろ ひと
三宅副市長とは以前仕事の関係でお会いになったとか
実は、実際にお会いして初めて思い出しました。当時から優しく、人望の厚い方だったと記憶しています。心強いパートナーですよ。

市街地再開発、ごみ処理施設、総務、財政、産業経済、都市建設、地域振興、水道など

津山市出身。市職員として41年勤務。財政部長、収入役などを歴任、グリーンヒルズ津山建設にも携わる。
●好きな食べ物 魚、酒
●好きな言葉 無私無偏
●津山の好きな場所 仕事で携わり思い入れのあるグリーンヒルズ津山

副市長
ソフト面を中心にした市民生活の分野を担当

三宅 洋子
みやけ よう こ
少年高齢化対策をはじめとする福祉や資源循環型社会の推進、教育・文化の振興など

美咲町出身。岡山県職員として32年勤務。児童相談所、人材育成、男女共同参画、協働推進などに携わる。
●好きな食べ物 甘いもの(和・洋菓子)
●好きな言葉 誠実でありたい
●津山の好きな場所 城東町並み保存地区。気分が落ち着きますね

副市長
ソフト面を中心にした市民生活の分野を担当

三宅 洋子
みやけ よう こ
少年高齢化対策をはじめとする福祉や資源循環型社会の推進、教育・文化の振興など

美咲町出身。岡山県職員として32年勤務。児童相談所、人材育成、男女共同参画、協働推進などに携わる。
●好きな食べ物 甘いもの(和・洋菓子)
●好きな言葉 誠実でありたい
●津山の好きな場所 城東町並み保存地区。気分が落ち着きますね

美咲町出身。岡山県職員として32年勤務。児童相談所、人材育成、男女共同参画、協働推進などに携わる。
●好きな食べ物 甘いもの(和・洋菓子)
●好きな言葉 誠実でありたい
●津山の好きな場所 城東町並み保存地区。気分が落ち着きますね

では新聞やテレビを通しての情報しかありませんでした。これから様々な分野の情報をいただきながら勉強していきたいと思えます。

県職員時代の仕事について
男女共同参画や市民との協働などに携わってきました。その経験を今後いかせるよう努めていきたいです。男女共同参画については女性の声をもっと施策に反映させる1つとして各審議会委員に占める女性の割合を現状の24%から30%へ増やすことを目標に取り組みたいですね。岡山県では全部署で女性の登用率アップに努め、33%を超えました。女性副市長を受け入れられた津山市は社会の流れをきちんと認識されていると思います

ので、今後ますます男女共同参画が進んでいくと思えますよ。

どんな津山にしたいですか？
「小京都」と呼ばれるとおり、津山には歴史や文化を感じる場所が数多くあります。合併で広域になった津山の良いところをどんどんPRして、多くの人に訪れてもらいたいですね。

市民のみなさんへひとこと
住んで良かったと思える安くて安心して暮らせるまちづくりをめざしています。ともに手を取り合っていますよ。

住んで良かったと思える安くて安心して暮らせるまちづくりをめざしています。ともに手を取り合っていますよ。

市役所の組織が変わりました

1 まちづくりプロジェクト推進室(市役所6階)
これまでのクリーンセンター建設室と市街地再開発対策室を統合し、新しく「まちづくりプロジェクト推進室」を設置。最重要課題である総合ごみ処理場問題とアルネ・津山の運営のあり方をまちづくりの観点から市民の目線で見直していきます。

2 危機管理室の設置(市役所3階)
総務部に防災・防犯・国民保護法制・法令遵守(コンプライアンス)を担当する「危機管理室」を設置。岡山県警からの派遣職員(警部)も配置し、行政への不当要求に対して市役所と警察との連携を強めていきます。

3 行財政改革推進室の設置(市役所3階)
集中改革プランや本年度策定する第8次行財政改革推進計画の着実な推進を図るため、行財政改革推進室を設置。事務事業の再編・整理や廃止・統合などを積極的に推進します。また、組織機構の改革や

4 市長公室の設置(市役所3階)
これまでの秘書室と行政広報室の部分的な統合再編を行い、市長公室を設置。市長の政策をより正確にわかりやすく、しかも早く市民に知らせるとともに、市民の声を的確に市長に届けます。

5 その他
組織を立ち上げるには至りませんが、課長級で「子育て支援参事」「市民協働推進参事」の職を設け、福祉施策や協働のまちづくりの推進を図っていきます。